



講師：野澤和弘氏 毎日新聞論説委員

【プロフィール】

1983年早稲田大学法学部卒業、毎日新聞入社、津支局、中部報道部（名古屋）を経て92年に東京社会部へ。いじめ、引きこもり、薬害エイズ、児童虐待、障害者虐待などに取り組む。社会部副部長、夕刊編集部長などを経て2009年から論説委員（社会保障担当）。

厚生労働省社会保障審議会障害者部会委員、内閣府障害者政策委員会委員、障害者差別解消支援地域協議会のあり方検討会会長、植草学園大学客員教授、上智大学非常勤講師など。

主な著書に「あの夜、君が泣いたわけ」（中央法規）、「障害者のリアル×東大生のリアル」「条例のある街」（ぶどう社）、「廃墟の中の希望」「なぜ人は虐待するのか」（Sプランニング）、「わかりやすさの本質」（NHK出版）。

どうすすめる

障害者の差別解消と虐待防止

～ともにしあわせな地域づくりを考える～

日 時：平成29年11月3日（金・文化の日）

午後1時から受付開始・開場

1時30分 開演

パネルディスカッション

コーディネーター 長岡市福祉保健部長 小村久子氏

パネリスト 市内障害者団体より

2時30分 講演「どうすすめる 障害者の差別解消と虐待防止」

講師：野澤和弘氏（毎日新聞論説委員）

4時終了

会 場：長岡市社会福祉センター トモシア
3階 多目的ホール

会 費：無料

申し込み：長岡市ボランティアセンター 総合窓口、はがき、
又は、0258-32-5210にFAX（氏名、住所、電話を記載）

定 員：150名（定員になり次第締め切り）

申込み先・問合せ先：長岡市社会福祉センター トモシア1F 長岡市ボランティアセンター TEL0258-32-5200
〒940-0071長岡市表町2丁目2番地21

主催：長岡市障害者団体連絡協議会（長岡市身体障害者団体連合会・長岡市肢体障害者協会・長岡市ろうあ者福祉協会・長岡視覚障害者福祉協会・長岡地区腎臓病患者友の会連絡会・長岡市手をつなぐ育成会・長岡市肢体不自由児者父母の会・雪椿友の会中越支部・長岡市精神障害者家族会連合会・長岡自閉症親の会・新潟いなほの会 発達障害児者親の会・えくぼクラブ）

共催：長岡市、長岡市社会福祉協議会、長岡市ボランティアセンター